



公認アシスタントマネジャー養成講習会を実施しました！

令和6年8月24日(土)・25日(日)の両日、福島テルサにて公認アシスタントマネジャー養成講習会を開催しました。

「地域スポーツの活性化に向け、総合型地域スポーツクラブの創設・育成を推進するため、クラブの運営を担うクラブマネジャーの養成及び資質の向上を図る」ことを目的とし、高い志を持つ13名の受講者が参加しました。



【講師紹介】

「地域スポーツクラブとは」
「地域スポーツクラブの現状」



福島市立福島第二小学校
菅野 裕 氏

「クラブマネジャー講話II」



特定非営利活動法人
高津総合型地域スポーツクラブ SELF
菊地 正 氏

「クラブマネジャーの役割」



早稲田大学
スポーツビジネス研究所
松澤 淳子 氏

「クラブの運営」
「法人格取得」



県文化スポーツ局文化振興課
佐藤 香奈子 氏

「クラブマネジャー講話I」



NPO 法人ただみコミュニティクラブ
平山 真恵美 氏

「クラブのつくり方」
「クラブの運営」



(公財)県スポーツ協会
半澤 由美子 氏

1日目は、福島県における総合型地域スポーツクラブの概要や、クラブを取り巻く環境の変化等への理解、先進的な取り組みをしている県外の総合型クラブの活動事例の紹介、クラブの安定した運営面で欠かすことのできない新規会員獲得のための運営について等、具体的な運営について深く学びました。

2日目はクラブ設立の発展、安定には欠かせない

法人格取得について、県内で活躍している総合型クラブの活動事例の紹介、また、グループワークでは、クラブづくりについて話し合い、地域のニーズに合ったクラブづくりが大切であると学びました。

【受講者の声】



- 「グループワークがあって他の参加者と仲良く交流することができてよかった。」 ●「各地域ごとのクラブの作り方に個性があって興味深く感じた。」
- 「総合型地域スポーツクラブの現状や登録・認証制度の仕組みについて理解できた。」 ●「講師のみなさんが気さくでおもしろかった。」
- 「人を動かすには自分から」という信念をもって、本講習会での経験を次の人に伝えたいと思った。」
- 「クラブマネジャー講話から、クラブ設立時の思いやこれまでの苦労、現在の課題など貴重な話を聞くことができた。どんなことを考えてクラブ設立に向けて動いていけばよいか少し見えてきた。」
- 「他の講習会では聞くことができない内容だったので受講できてとてもよかった、今後の人生に役立てたい。」

2日間の講習会を通して、地域スポーツに関わる総合型地域スポーツクラブ運営への理解を深め、よいよクラブづくりの実践に向けた知識を得ることが出来ました。受講者の皆様におかれましては、本講習会で学んだことを実際のクラブ運営等に生かしていただくとともに、ぜひとも日本スポーツ協会公認クラブマネジャーの資格取得も目指していただきたいと思います。